

福 總 新 聞

(毎月 廿五) 二回
定價 一部十錢 壹ヶ月廿錢
廣告料 雜報欄五十錢 增
發行所 福 總 新 聞 社
市 島 館 三
釜屋商店
電話九、九九番

磐炭再生の春

横 田 生

淋しさと
寂寥にむむしはめる冬は何
時しか夢の間に過ぎ去つて
再び炭礦界に春は訪れて來
た朝……
礦山の朝は一帶に明放たれ
たやがて朝の出動を知らず
氣笛は晴れた空に希望に満
ちた音を立て、ボーウツと
鳴り響びいて來る坑山附近
では特に目立つ煙突は何者
も壓する如く偉大な磐炭の
威力を示してゐる淺野氏の
青年時代より今日に至る迄
の汗と勞苦努力の結晶によ
つて築き上げて現代の社會
にあつては屈指の資本家た
る又他の社會をも今では百
パーセントと迄リードして
居る……
「タイヤと迄呼
ばれた石炭は坑夫達の打落
すッル先よりほとばしる鋼
鐵のやうな力によつて次か
ら次と運搬され選炭機に掛
けて精選された石炭は、どし
どし鐵道界又海外迄飛ぶや
うに賣れて行く我が父とし
ての恩人淺野氏は勞働者達
にとつては温い心の持主で
有る今はなき淺野氏を尊望
して第二者を礦主として熱
心に作業を續けてゐる機械
の響き熱火の如きハンマー
の音續から續へと交して氣
が、決して他人事とは思は
ない……」

財界人物管見 (一)

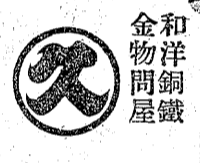
福島農工銀行平支店長

阿部六三郎氏

會津魂と水戸魂とは古來より知事よりの信任頗る厚きも
飽迄覇氣と意氣とで押しのがあつたが一面財界に特
殊な來た文けあつて今尚ほ殊なる智能を持つ氏は遂に
古武士的典型的存在がある農銀入りをする……となり
氏は而して會津藩士の名家今日に及んでゐる。
人となり幼にして聰智將而かも銀行業家として將亦
來を嚆望されてゐたが、果地方農産の發達家として
功途の第一歩として福島縣と相俟つて今や磐炭地方よ
しに就職メキ……と其の識り仰真なる財界の慈父とし
見と能力とを發揚し當時のて敬信されてゐる。

火災の注意

頻々として起り、其れません。罹災者に對し深
火災、頻々として起り、其れません。罹災者に對し深
して第二者を礦主として熱
心に作業を續けてゐる機械
の響き熱火の如きハンマー
の音續から續へと交して氣
が、決して他人事とは思は
ない……」



和洋銅鐵
金物問屋
釜屋商店
電話九、九九番

焼跡の 悲惨事を見て

「ス〜」煤る水に濡れた半
焼けの蒲團の異臭……青黒
い顔をして「何にか此處等
へ置いた筈だ」と灰になつ
たと知りつゝも棒先でかき
廻す者……
火元なるか故に萬金の財物
を失つてもその焼残つた鐵
瓶一つ拾ひ上げる事さいも
遠慮して苦惱の中に知己の
片隅に疲れ切つた身體を横
たへてあへぎつゝある者を
見た時、一種悲惨の感に交
々打たれた理である。
注意せねばならぬのは實に
此の悲惨事を見ぬ事だ。

清野女史の 生婆看護婦に就ての 京阪地方視察談

清野女史が斯界に於ける本によつて得たる京阪地方
縣代表的人物としての定評の進歩せる産婆看護婦事
家であることは周知の事實萬端を次號より掲載して大
である、女史の蘊蓋せる識衆の裨益とすることにした
見と明敏なる頭腦との活躍

謝近火御見舞

- 平驛前 平運輸株式會社
- 萩原申八
- 末廣
- 柏原眞吾
- 猪狩菊三郎

生徒募集

平陽女學校
電話四四四番
詳細本校宛學則請求セラル

生徒募集

時代に適した婦人の職業
産婆看護婦
卒業一ケ年
申込四月八日迄
入學無試験
平町南町
平産婆看護婦學校
校長 清野キヨ
電話三〇七番

藤田女學校生徒募集

- 一、本 科 五十名
- 二、裁縫專修科 百 名
- 三、師 範 科 三十名
- 四、專 攻 科 二十名
- 五、本科裁縫專修科二年補欠編入若干名

(新設)選科(晝間部 五十名)
夜間部 三十名
右希望者ハ至急願書提出ノコト
詳細ハ本校宛學則請求セラルヘシ
昭和七年三月
福島縣平町田町
文部大臣 藤田女學校
認 可
電話三二八番

産婆看護婦生徒募集

願書 四月八日迄一成可至急
修業年限 産婆看護婦を通じて一ケ年
石城 産科婦學校
電話三五七番

- メリヤス、タビ
- 洋 品 店 モリタヤ
- 平町五丁目
- 釜屋金物店
- 平町五丁目
- 塩屋商店
- 平才搔小路
- 大一屋商店
- 平町二丁目
- 平著名醫院案内
- 内科外科(平町)電話三
其他一般(大町)百五番
- 難波醫院
- 院主醫學博士難波睦
- 眼 科
- 吉田眼科醫院
- 平町紺屋町

謝近火御見舞

三月十七日

大床石 崎 幸一
電話一八八番

松 月 堂
金子重次

清 野 音 吉
新田町

岩 本 重 雄
田町

鳥 留
三丁目

玉 章 堂 印 効 店
三丁目石三弘

久 保 田 パ ン や 賣 店
川丁目

オ ー ケ
三丁目横

大 黒 屋 勝 次 商 店
三丁目

酒 井 伴 藏 商 店
二丁目

三 井 分 店
二丁目横

レ ス ト ラ ン サ ロ ン
店主 森川泰一郎

一〇 商 店
椋木正喜

大 崎 洋 服 店
田町

海 老 屋 商 店
田町

大 塚 運 製 靴 具 部 部
田町

高 久 病 院
田町

中 島 寫 眞 館
田町

平 澤 勝 次 郎
田町五十六

友 部 清 滋
片寄保義

オ リ エ ン ト 美 容 院
片寄保義

平 撞 球 場
渡邊ユキ

安 齋 外 科 醫 院
安齋徹

野 木 文 彌
田町

根 本 勝 二
田町

伊 藤 眞 一
仲田町ランドリー

大 野 寫 眞 館
田町大野憲太郎

佐 藤 甚 五 郎

蓬 來 亭
平町田町赤塚彦治

野 崎 滿 藏
平町田町

御 料 理 壽 々 喜 亭
鈴木寅次郎

御 料 理 大 貞
大久保貞吉

活 動 世 界 館
常設

麻 雀 平 和 俱 樂 部
平町字田町

須 藤 鶴 之 助
平町字田町

高 久 病 院
高久忠

白 菊 廣 瀨 支 店
平町字田町

福 島 新 聞 平 支 局
大竹庫

三 三 三 屋 肉 店
平町田町齋藤敏實

近 火 御 見 舞 御 禮

平 藝 妓 屋 組 合

謝 近 火 御 見 舞

平 町 料 理 屋 組 合

近 火 御 見 舞 御 禮

株 式 會 社 常 磐 銀 行

平 支 店

漆 畑 元 吉

池 内 德 次 郎

清 水 廣 政

藤 田 榮 助

渡 邊 幸 四 郎
田町初音

古 山 電 氣 商 會
田町

古 川 四 郎
仲田町

金 子 屋 酒 店
田町